

# imcFAMOS What's new 2024

## 目次

目次.....	1
はじめに.....	2
imcFAMOS アップデート情報 (Version 2024).....	3
1.1 スタート画面/開始および運用のサポート.....	3
1.2 テキスト表示.....	5
1.3 カーブウィンドウ.....	6
1.4 測定ウィンドウ.....	11
1.5 カーブウィンドウによる計算の実行.....	12
1.6 機能.....	13
1.7 最適化.....	14

## imcFAMOS What's new 2024

### はじめに

この資料ではこのバージョンで実装された新機能と変更点を記載します。

マニュアルは下記Cドライブ下のヘルプにあります。

C:¥Program Files¥imc¥imcFAMOS¥Hlp¥en

もしくはファンクション“F1”でヘルプを参照してください。

# imcFAMOS What's new 2024

## imcFAMOS アップデート情報 (Version 2024)

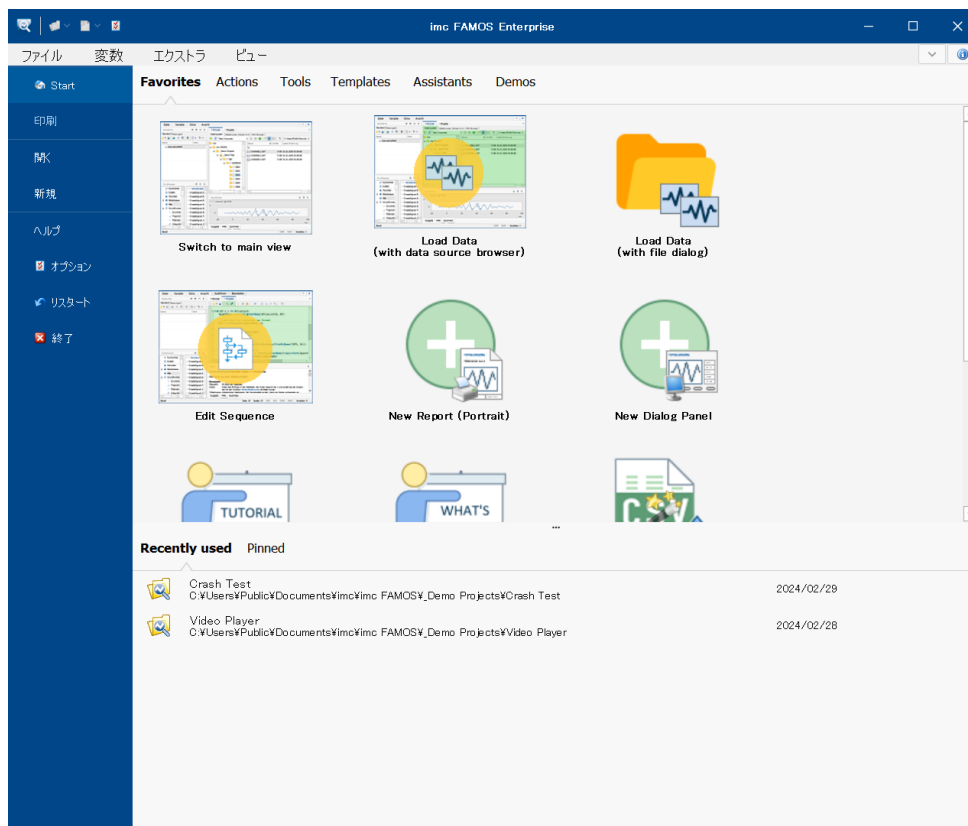
### 1.1 スタート画面/開始および運用のサポート



#### 新しいスタート画面

デフォルトで imcFAMOS は新しいスタート画面で起動するようになりました。このスタートページは、imcFAMOS への入門ポータルです。お気に入り、アクション、ツール、テンプレート、アシスタント、デモに細分化されています。下部の領域には、プロジェクト、パネル、シーケンスなど、最近作業したファイルがリストに表示されます。

古いシステムの動作を好む場合は、“Options/Display/General Settings”から選択できます。



スタート画面



#### お気に入り

[お気に入り]ページには、お気に入りとして指定されている他の領域のすべての要素がリストされます。



#### アクション

[アクション]ページでは、[開く]、および[新規]メニューのすべての重要なエントリにショートカットでアクセスできます。



#### ツール

便利なツールとして利用されるパネル、ダイアログ、またはプロジェクトには、[ツール]ページから簡単にアクセスできます。FAMOS 構成プログラムなど、他の実行可能プログラムへのリンクを追加することも可能です。

## imcFAMOS What's new 2024



### スタート画面のテンプレート

新しいシーケンス、パネル、またはプロジェクトを開発する目的で、テンプレートを使用することが出来ます。ツールとは対照的に、テンプレートはアプリケーション環境にある程度の調整を行った後でのみ実行できます。



### アシスタント

imc FAMOS でより複雑なアプリケーションを使い始める際に、あらかじめ用意されたアシスタントが役立ちます。

これらは、アンケートによってコードの構成要素を生成します。これらの構成要素は、コードがどのように動作するかのを概要を示すことが出来ます。意図されたアプリケーションの目的を正確に満たすために、結果を詳しく説明することが出来ます。

現時点では、次のアシスタントが提供されています。

**EXCEL :** このアシスタントは、XLSX 形式のデータセットをエクスポートするために使用できる EXCEL エクスポート・テンプレートを作成します。作成される EXCEL 表の形式は、エクスポートテンプレートの設定によって決定されます。

**Python :** このアシスタントは、Python スクリプトを実行できるシーケンス関数を作成します。

**ASCII/CSV/EXCEL :** 列指向の ASCII ファイルまたは EXCEL ファイルからのファイルのインポートをサポートします。

**Run R-Script :** このアシスタントは、R スクリプトをパラメータ化して実行するシーケンス関数を作成します。

**Calculation at the push of a button :** このアシスタントは、簡単な評価のフレームワークを作成します。

選択されたデータは、パネルに表示される曲線ウィンドウに表示されます。ボタンを押すと、設定可能な計算が実行されます。計算結果も曲線ウィンドウに表示されます。



### デモ

事前に作成されたデモプロジェクトには、スタート画面から簡単にアクセスできるようになりました。

## 1.2 テキスト表示



### テキストの表示にいくつかの新しい機能が追加されました

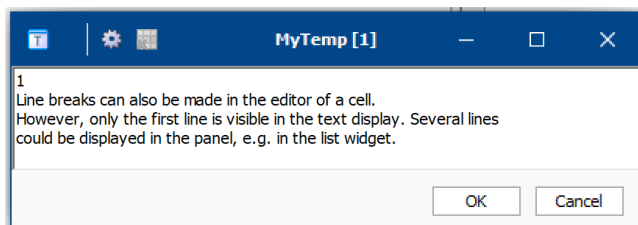
複数のテキスト変数を一緒に表示できる新しいウィンドウが利用可能になりました。変数は、垂直方向に重ねて表示することも、横に並べて表示することもできます。テキスト変数に属するすべてのボックスもそれに応じて表示されます。

テキストは編集できます。配列にさらにボックスを追加することもできます。

Options			
	MyCha...	MyNo	MyUntis
1	voltage	1	V
2	current	2	A
3	speed	3	m/s
*	*	*	*

テキスト表示

複数行のテキストの場合は、入力を容易にする別のエディタを使用できます。



改行を含む複数行テキスト用のエディタ

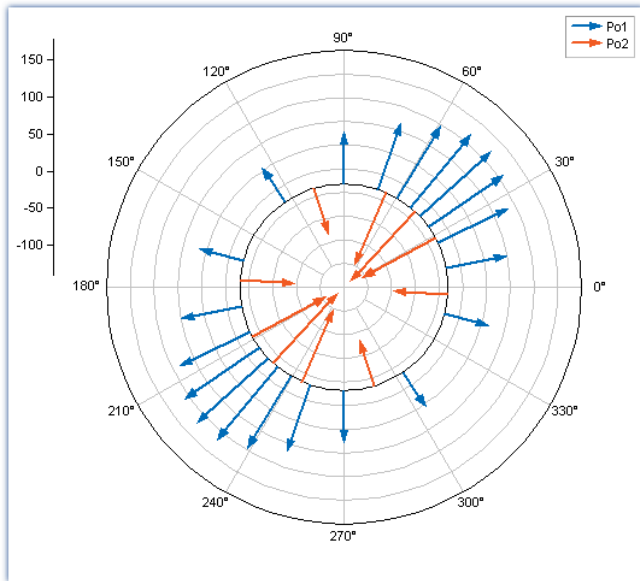
### 1.3 カーブウィンドウ

#### 極座標プロット

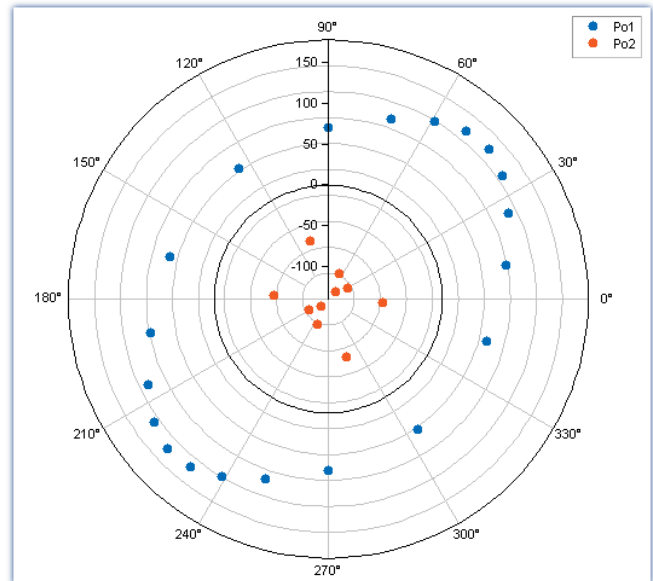
極座標プロット図の表示が拡張されました。

#### 負の値の範囲

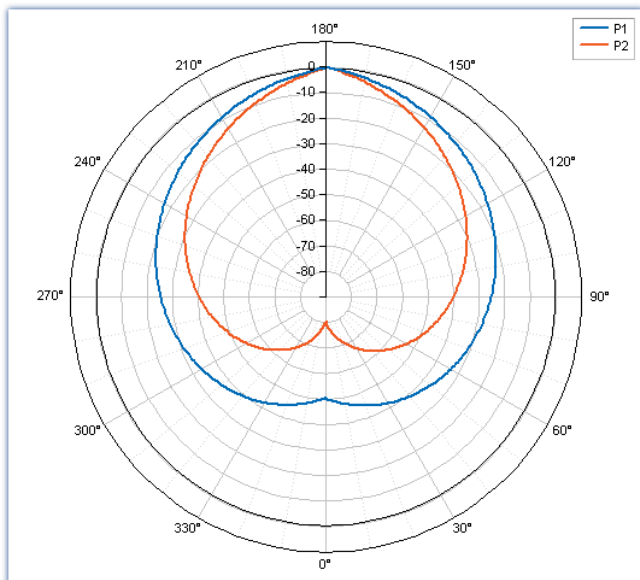
極座標図が負の値でスケールできるようになりました。これは、古典的な dB 音響ダイアグラムと同様に、負の機械的牽引力や応力も生成できることを意味します。



正負のマグニチュードと位相のポインター図



マグニチュードと位相を正負のマグニチュードで点表示

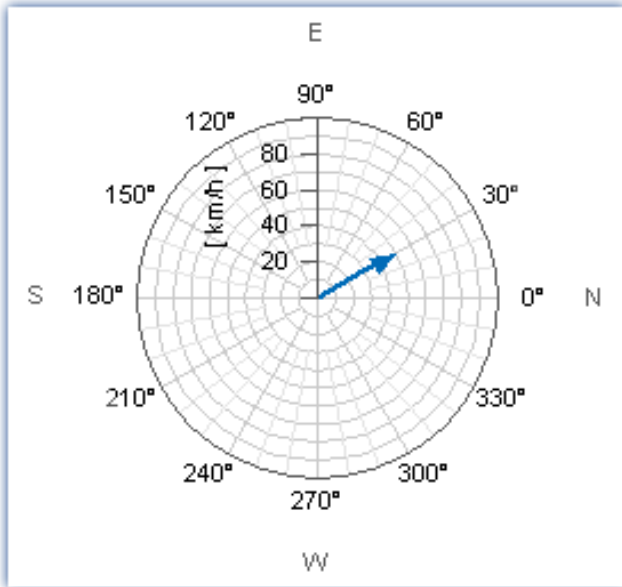


XY データの表示。X 成分を角度[°]として解釈

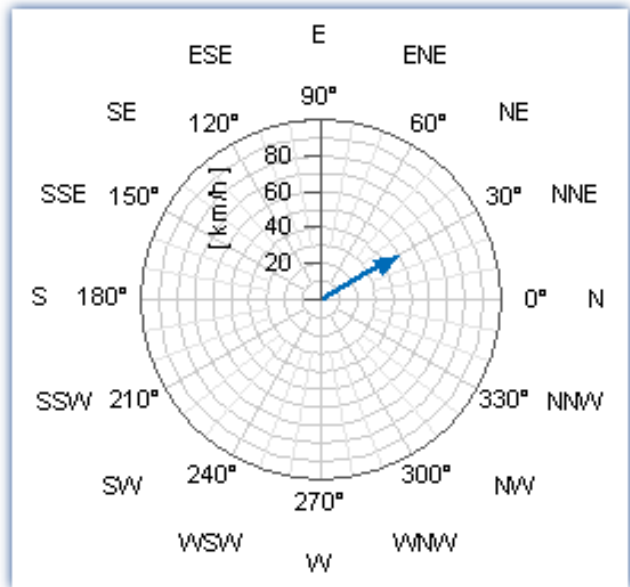
# imcFAMOS What's new 2024

## コンパスの方位の表示と位置

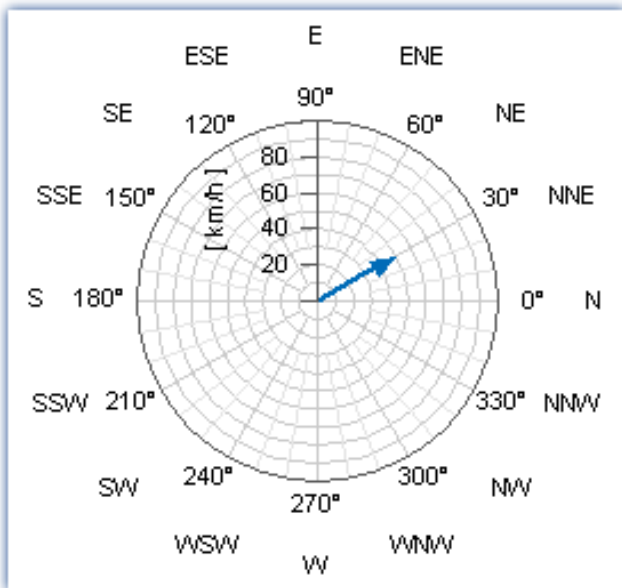
表示には、コンパス方向の4つ、8つ、または16の略語を追加できます。向きは自由に調整可能です。回転方向を逆にすることも可能です。



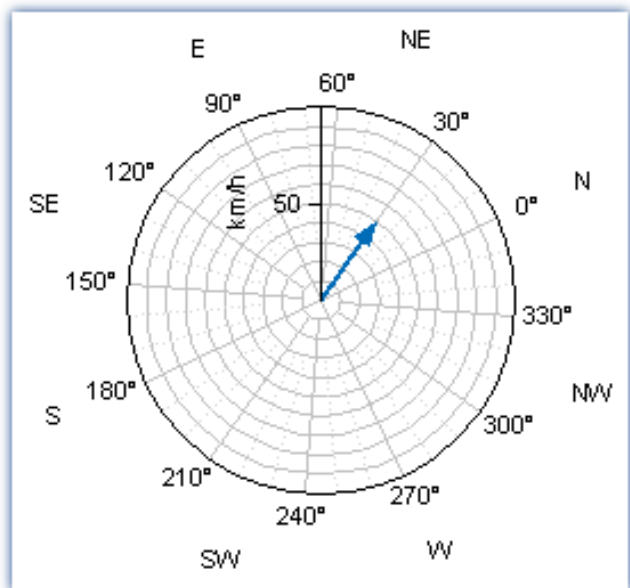
コンパス方向の表示 (4)



コンパス方向の表示 (16)



負の回転方向

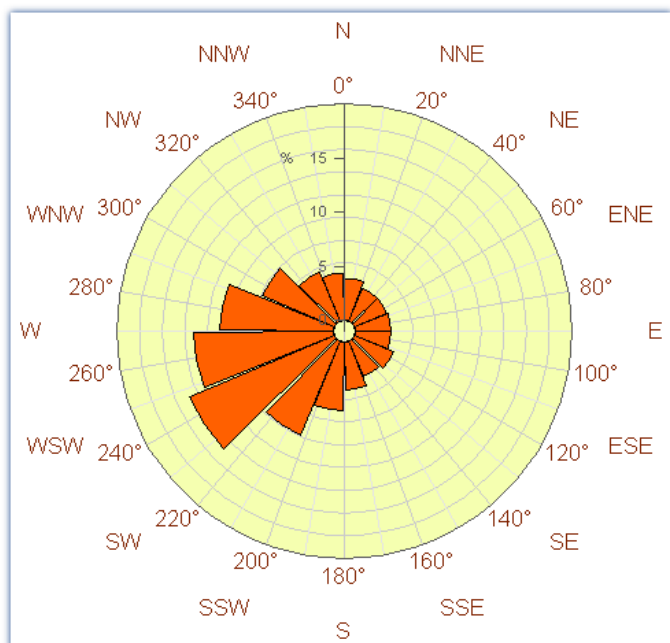


回転表示

## imcFAMOS What's new 2024

### 新しい「ロゼット」線種

新しい線種「ロゼット」は分布の表示に適しています。円形ヒストグラム表示と同様に、フォーカスエリアの点を明確に強調表示できます。



例：風向きの割合分布

### 極図のリモート制御のための追加機能

すべての新しい表示オプションは、シーケンス機能によってリモートコントロールできます。たとえば、アンバランスを計算した後、アンバランスの位置に応じて図を整列させることができます。





## 軸のスケールリング

### 自動スケールリング“0-Symmetric”

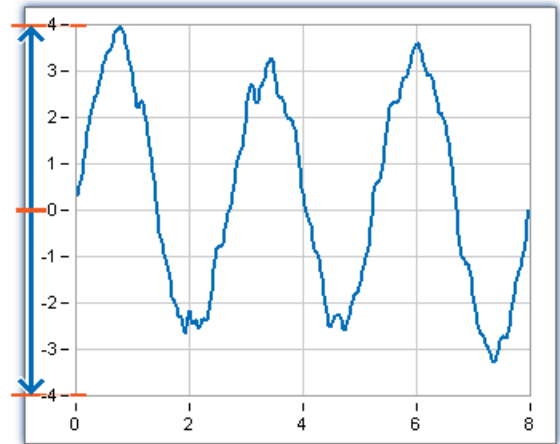
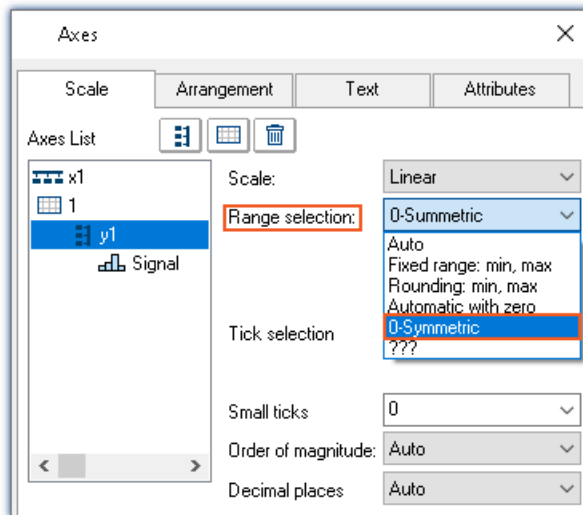
ゼロ点付近で変動する信号の場合、軸中心点を恒久的に "0" に設定することができます。

この自動スケールリングにより、最小値と最大値の2つのリミットは、絶対最大値に対して対称に調整されます。

これにより、特にゼロ点付近を行ったり来たりする信号の表示が安定します。

この設定は、クイックビュー・ウィンドウでも有効にできます。

オプション/ディスプレイ/クイックビュー：“Scale y-axis symmetrical by 0”（Y軸を0で対称にスケールする）。



自動スケールリング“0-Symmetric”

# imcFAMOS What's new 2024



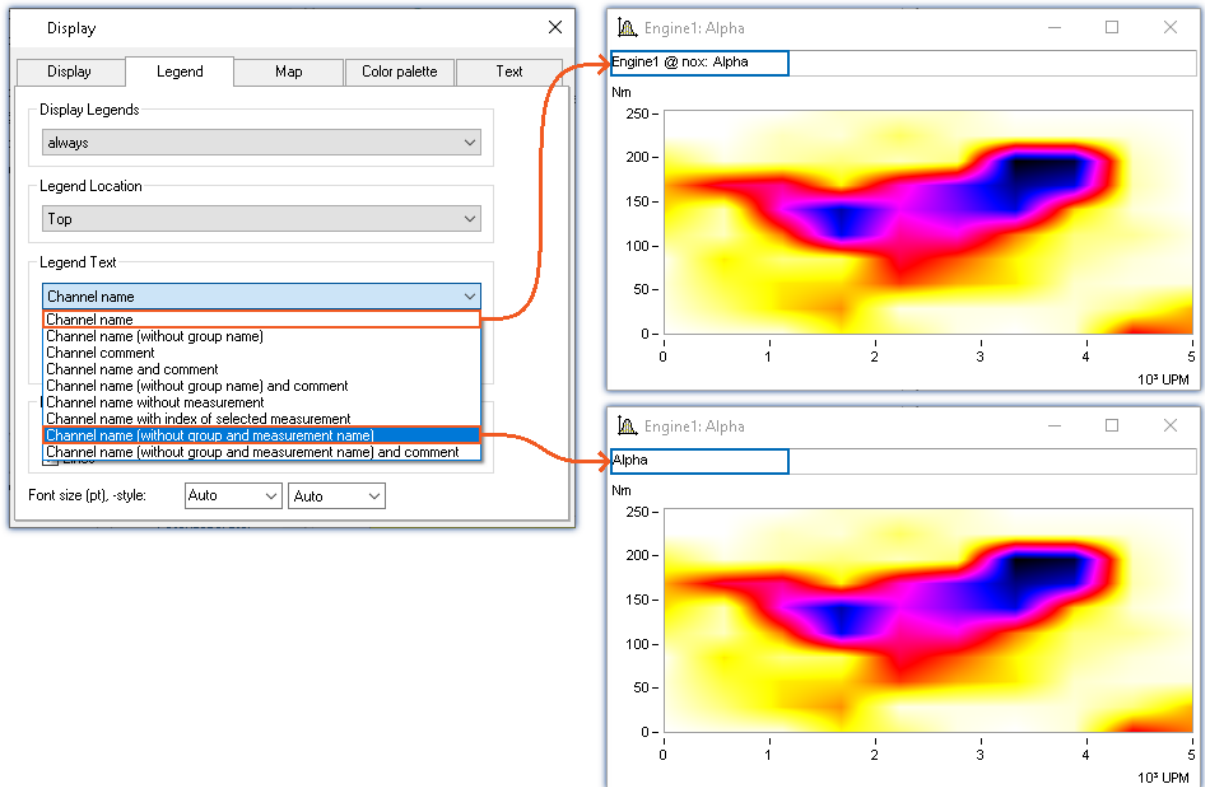
## 凡例のチャンネル名

凡例におけるチャンネル名の表示には、新たに2つのオプションが追加されました。

グループ名と測定を一緒に隠すことができるようになりました。

新しい選択：チャンネル名（グループ名と測定名なし）

：チャンネル名（グループ名と測定名なし）とコメント



カーブウィンドウ上部：完全な名称を表示

カーブウィンドウ下部：グループ名と測定名を除いた名前を表示

# imcFAMOS What's new 2024

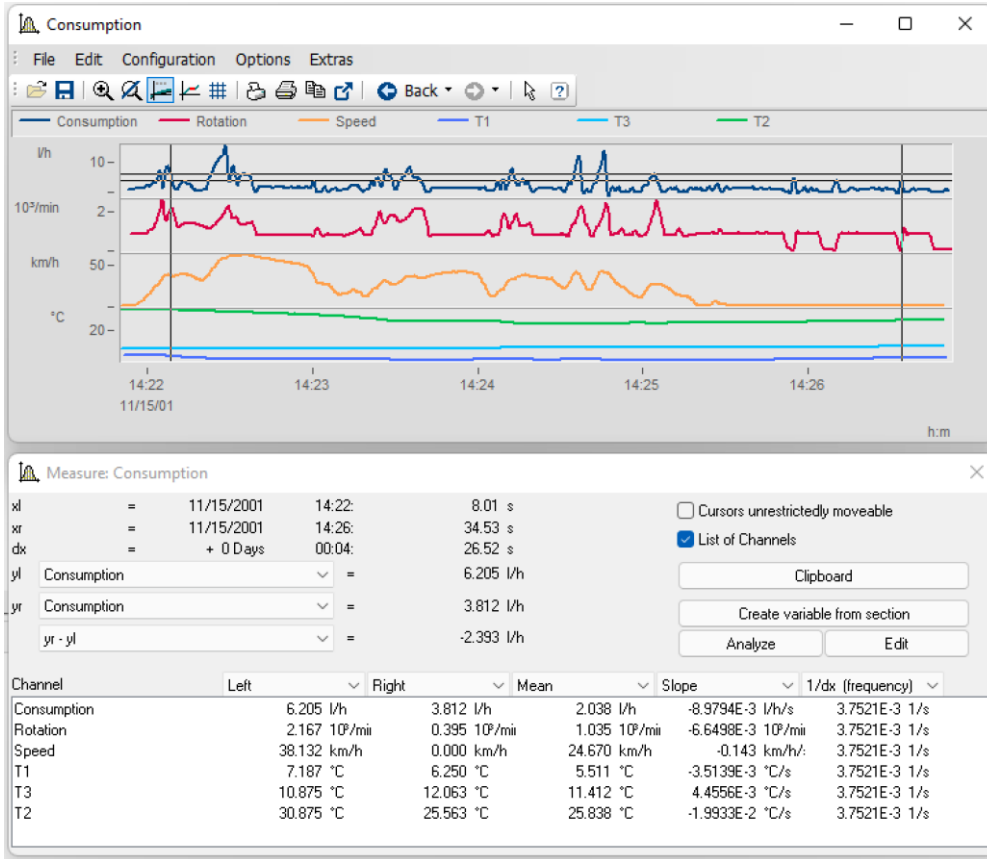
## 1.4 測定ウィンドウ

### 統計パラメータの表

測定ウィンドウは、様々な統計情報の表形式表示で補完されています。

表示される特定の統計は、表で選択することができます。

例えば、カーソル位置での測定値や2つのカーソル位置間の平均値などです。

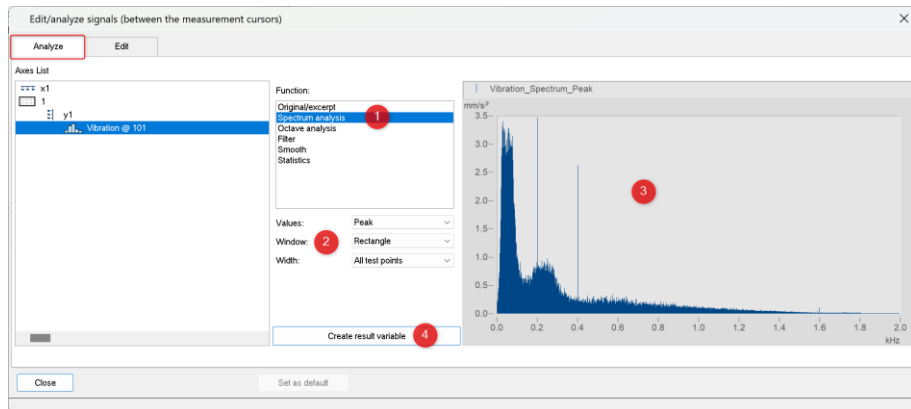


4つの変数の選択された統計量を示す

さらに、以前はコンテキストメニューに隠されていた機能が、ボタンやチェックボックスとしてダイアログに含まれています。

## 1.5 カーブウィンドウによる計算の実行

信号の後処理機能が強化され、ソーステキストなしで計算を実行できるようになりました。

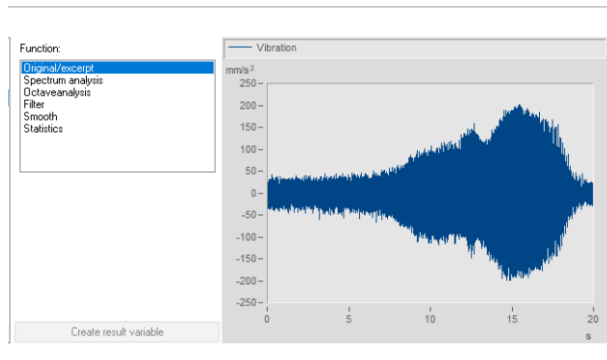


計算の実行には、計算の種類①と計算構成②を選択します。すると追加されたカーブウィンドウ③では、結果が即座に表示されます。これにより、ソースコードを変更することなく、簡単に設定をテストすることができます。必要であれば、④のワンクリックで結果の変数を生成できます。

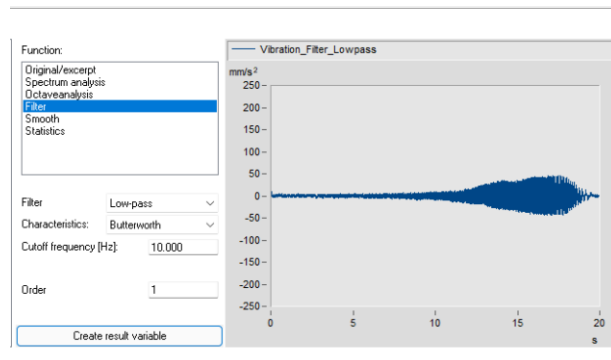
測定カーソルを使用する場合、測定カーソル間の測定点のみが反映されます。

### 設定の比較

元のデータと計算結果の両方を表示することができるため、ここでは、さまざまな構成の効果を調べることができます。例えば、様々なフィルター構成をテストすることができ、その結果最適なフィルタリングを採用することができます。



オリジナルデータの表示



計算結果の表示

## 1.6 機能

### **PnSetProperty()**

ウィジェット "FileExplorer "において、オプション "FileFilter "を使用して、ファイルの拡張子によってフィルタリングできるようにしました。

### **BoxVarSelector()**

新しい関数BoxVarSelector()を使用すると、シーケンスによって変数選択ダイアログを開くことができます。

このダイアログは、タイトル、説明、データ型、単一または複数選択のための名前フィルタをパラメータ化することができます。

### **PnShowPage()**

ランタイム中にパネルページを非表示またはロックできるようになりました。

### **ParameterPassed?()**

シーケンス関数にオプションのパラメータを指定できるようになりました。実行時に渡されたパラメータの数を受け渡すために、関数ParameterPassed?()が用意されています。

### **PnSetPosition/PnGetPosition()**

ウィジェットの設定と問い合わせのために、いくつかの関数が追加されました：

PnSetPosition("WidgetName", left, top, with, height)

PnGetPosition("WidgetName", Position, Option) -> 位置


# imcFAMOS What's new 2024

## 1.7 最適化

軽微なバグ修正に加え、以下の重要な改良が施されました：

トピック	説明
GUI	新規インストール後の初回起動時に、データソースブラウザで以前の「マイコンピュータ」ではなく「サンプルデータ」が選択されます。
GUI : データエディタ	データエディタのメニュー項目 "DisplayAlways on top "を使用すると、データエディタは常に前面に表示されます。
GUI : データソースブラウザ	マイクロソフト・エクスプローラーで知られている imc データセットのファイル情報付きプレビューが、データソースブラウザでも利用できるようになりました。
お気に入りリスト	機能ライブラリで、FAMOS を初めてインストールしたときに、お気に入りのエントリが有用な選択項目で満たされるようになりました。
Excel/CSV-Export	プログラムに含まれる ASCII と EXCEL のエクスポートテンプレートが改良されました。 列には変数名と一緒に単位も含まれるようになりました。
ファンクションリスト	新しい耐久性と疲労関数グループが追加され、例えば classifier kit などその中に適切な関数がまとめられています、
R-Kit	R-Kit の前提条件である統計プログラムパッケージ "R "は、FAMOS のセットアップではインストールされなくなりました。 これにより、ユーザーが希望するバージョンが使用されます。 R-Kit の機能は、Professional Edition のセットアップに含まれています。
パネル	<ul style="list-style-type: none"><li>● ページボタンの背景色をプロパティで設定できるようになりました。</li><li>● ウィジェットに関連するイベントシーケンスは、ダブルクリック+CTRL キーで直接呼び出せるようになりました。</li><li>● ランタイムモード中にページタブを非表示にできるようになりました。</li><li>● パネル要素のツールチップを表示できるようになりました。</li><li>● テーブルの列数および行数を、ランタイム中にシーケンスによって変更できるようになりました。 関数 PnTableSetDim(TxTableName, rows, cols, option)</li><li>● データグリッドで、偶数/奇数行番号のための 2 番目の背景色が実装されました。</li><li>● 入力ボックスに新しいモード「パスワード入力」が実装されました。</li></ul>
プロジェクト管理	<ul style="list-style-type: none"><li>● プロジェクトメニューで "サムネイル "を作成できるようになりました。これを選択すると、プロジェクトエクスプローラーに表示されます。</li><li>● プロジェクトメニューの "Project-File-List "により、プロジェクトで使用されているファイルのリストを表示することができます。</li><li>● ビデオをプロジェクトと一緒に保存できるようになりました。ビデオをリファレンスとして保存する機能は引き続き使用できます。</li></ul>
セットアップ	セットアップが InnoSetup バージョン (6.x) に変更されました。

## imcFAMOS What's new 2024

トピック	説明
カーブウィンドウ: XY データセット	<p>XY データセットの呼称が変更されました :</p> <p>前 =&gt; 後</p> <p>"XY-data set" =&gt; XY-data set (x monotonically increasing)</p> <p>"XY-data set (characteristic curve)" =&gt; XY-data set (general)</p>
カーブウィンドウ: マーカー	<p>タイムシフトと振幅シフトのマーカー・ブレースホルダーが追加されました :</p> <p>ブレースホルダ &lt;x-shift&gt;, &lt;x-shift with format&gt;, &lt;y-shift&gt;, &lt;y-shift with format&gt;.</p>
カーブウィンドウ: 編集/分析	<p>編集/分析機能が直接利用できるようになりました。</p> <p>以前は、計測ダイアログのコンテキストメニューからしか利用できませんでした。</p> <p>編集/分析は、"編集" メニューまたはアイコン () から呼び出すことができます。</p> <p>後処理は、測定値ウィンドウが開いているときに呼び出された場合、マークされた領域に影響します。</p> <p>そうでない場合は、カーブ全体に影響します。</p>
カーブウィンドウ: バブルプロット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カーブウィンドウキットが広範囲に拡張され、例えば、極座標プロット表現に対応しました。</li> <li>● 設定を簡単にするために、"More Channels "ダイアログが拡張されました。軸リストのチャンネルで、"Used for "でサイズと色を設定できるようになりました。この前提条件は、影響を受けるデータセットが、以前にラインダイアログで "Bubble-Plot "のラインタイプが割り当てられていることです。</li> </ul>
カーブウィンドウ: 凡例	<p>凡例には追加オプションがあります :</p> <p>チャンネル名グループなし、グループなし測定値なし。オプションでコメント付き。</p>
カーブウィンドウ: Y 軸	<p>Y 軸を 0 単位で左右対称にスケーリングできるようになりました。</p>

以上